

期末レポート説明

社会心理学演習 I

2008.7.8

レポート課題

- ▶ 次の文献の1つを選び、指定した内容でレポートにまとめる。
- ▶ 文献(1つを選択)
 - ▶ Ruder, M., & Bless, H. (2003) Mood and the reliance on the ease of retrieval heuristic. *Journal of Personality and Social Psychology*, Vol.85, NO.1, 20-32.
 - ▶ Carroll, J., & Russell, J.A. (1996) Do facial expressions signal specific emotions?: Judging emotions from the face in context. *Journal of Personality and Social Psychology*, Vol.70, No.2, 205-218.
- ▶ 触れるべきポイント(内容の指定)
 - ▶ この論文の研究の目的は何であるか？ 簡潔に触れよ。
 - ▶ 研究の方法を簡潔にまとめよ。
 - ▶ 分析結果をまとめよ。
 - ▶ 分析結果の意味を考察せよ。
- ▶ できたところまででよい。

レポート提出要領

- ▶ 期限: 8月10日(日) 必着
- ▶ 提出方法
 - ▶ レポートのファイルをメール添付で送る
 - ▶ etakagi@mail.saitama-u.ac.jp
- ▶ レポートのファイル
 - ▶ 次の何れか
 - ▶ ワードファイル
 - ▶ RTF
 - ▶ テキストファイル

レポートの体裁

- ▶ 何の授業のレポートであるかを、レポートの1枚目冒頭に明記する
- ▶ レポートの冒頭には、レポートのタイトル、授業名とともに、学籍番号と氏名を明記する
 - ▶ メールの本文には氏名があっても、添付ファイルのレポートには氏名(と学籍番号)が入っていないレポートもある。
- ▶ レポート冒頭に提出日付を書いておく
- ▶ ある程度の長さのレポートである場合、
 - ▶ レポートの最初のページは標題頁(レポートの題名、学籍番号、氏名、授業名、提出日付などを書く)とする
 - ▶ この場合、本文の第1頁がレポートの1頁となります(標題頁は頁数に入れない)。
- ▶ レポートには頁番号を付けること
- ▶ ワードプロでレポートを書く場合、各頁にヘッダ(頁上)ないしフッタ(頁下)を入れる
 - ▶ ヘッダ/フッタには、レポート題名の短縮形の文字を入れるとよい